

スタートアップガイド



2014年10月 初版

* 8 5 6 - 1 8 0 4 1 5 - 0 0 1 - 0 0 *

本機を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。

本書は大切に保管してください。

箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

⚠ 安全に関するご注意

装置をセットアップする前に別冊「安全にご利用いただくために」をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。

警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
- 内蔵型オプションの取り付け・取り外しは電源コードをコンセントから抜いて行ってください。
- 雷が鳴り出したらケーブル類を含め本体に触らないでください。落雷による感電のおそれがあります。
- 「ユーザーズガイド」に記載されている内容を除き、分解・修理・改造を行わないでください。

注意

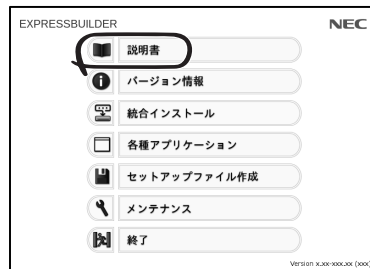
- 持ち運びの際は本体の底面をしっかりと持って運んでください。
- 水、湿気、ほこり、油、煙の多い場所、また直射日光の当たる場所に設置しないでください。
- 装置に添付されている電源コード以外を使用しないでください。
- 電源コードは指定された電圧でアース付のコンセントに接続してください。
- 電源コードはたこ足配線にしないでください。

ユーザーズガイドについて

ユーザーズガイドは、モジュールエンクロージャに添付の「EXPRESSBUILDER」の中に格納されています。

次の手順に従って参照してください。

- ① Windowsがインストールされているコンピュータの電源をONにします。
- ② 手順①でONにしたコンピュータへ、添付の「EXPRESSBUILDER」をセットします。
自動的にメニューが現れます。
- ③ メニューから「説明書」をクリックします。



Step 1 添付品を確認する

梱包箱を開け、次の添付品が揃っていることを確認してください。

- 本体×1
- スタートアップガイド×1
- 使用上のご注意×1
- 保証書×1
(本体梱包箱に貼り付けられています)
- 安全にご利用いただくために×1



上記添付品は、本体のみのものです。スタートアップパックやBTO（工場組み込み出荷）製品などは「組み込み製品・添付品リスト」をご確認ください。

- * ユーザーズガイドはEXPRESSBUILDERパッケージに格納されています。ユーザーズガイドを参照するには、本書の「ユーザーズガイドについて」を参照してください。

Step 2 内蔵オプションを取り付ける

本体内蔵用のオプションを取り付けます（オプションを購入していない場合や「BTO（工場組み込み出荷）」で本製品を購入されたお客様はステップ3へ進んでください）。



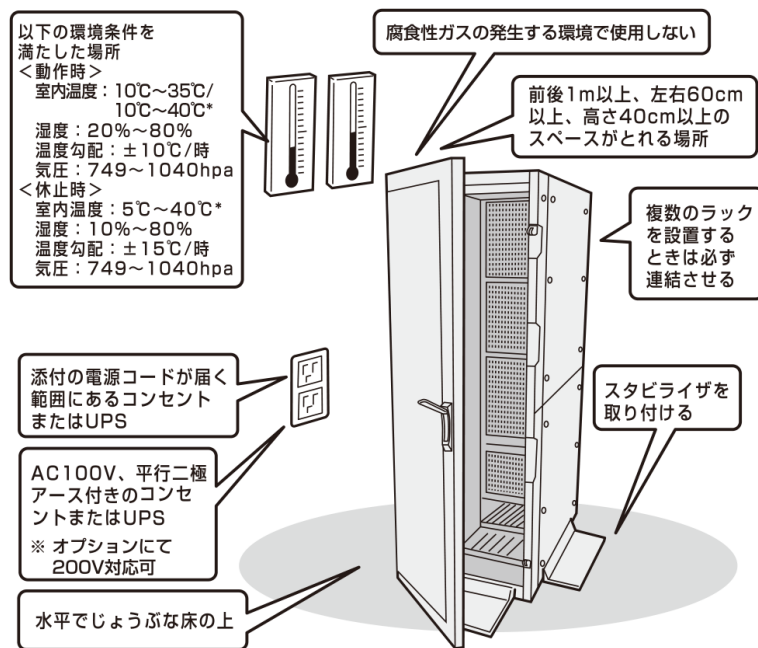
「ユーザズガイド」の「内蔵オプションの取り付け/取り外し」、およびオプションに添付の説明書を参照してください。

Step 3 ラックを設置して本製品を取り付ける

本体はEIA規格に適合した19型（インチ）ラックに設置して使用します。ラックへの設置について、次の条件を守ってください。



「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。動作時の環境条件はモデルにより異なります。「ユーザーズガイド」の「仕様」を参照してください。

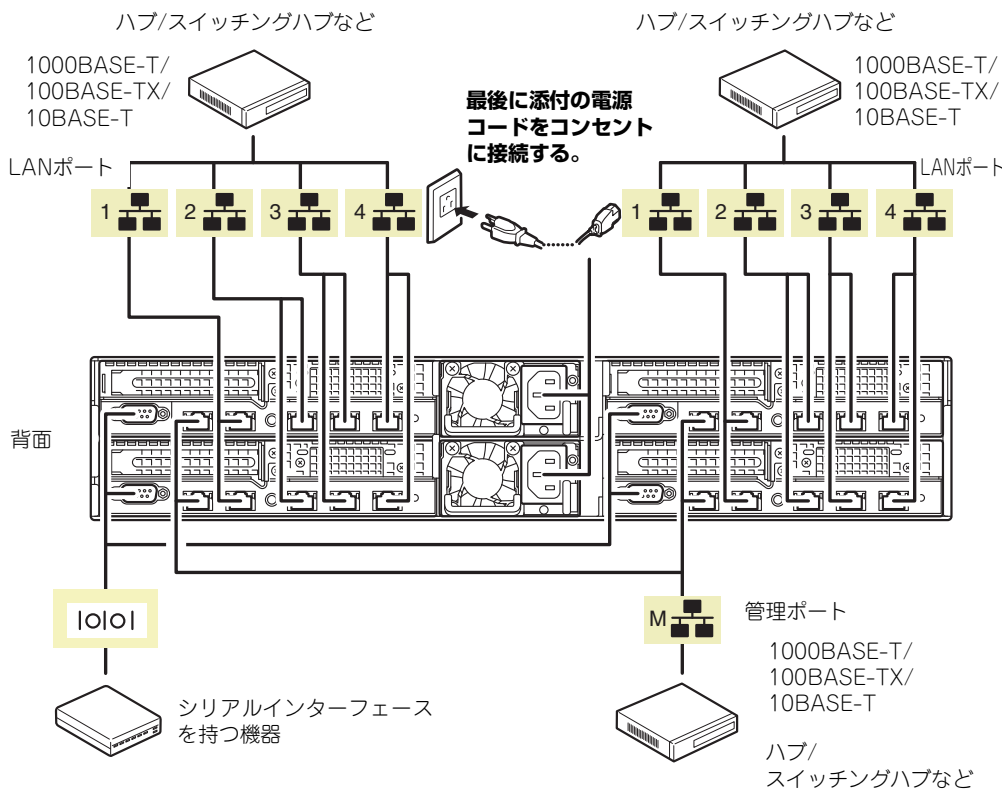
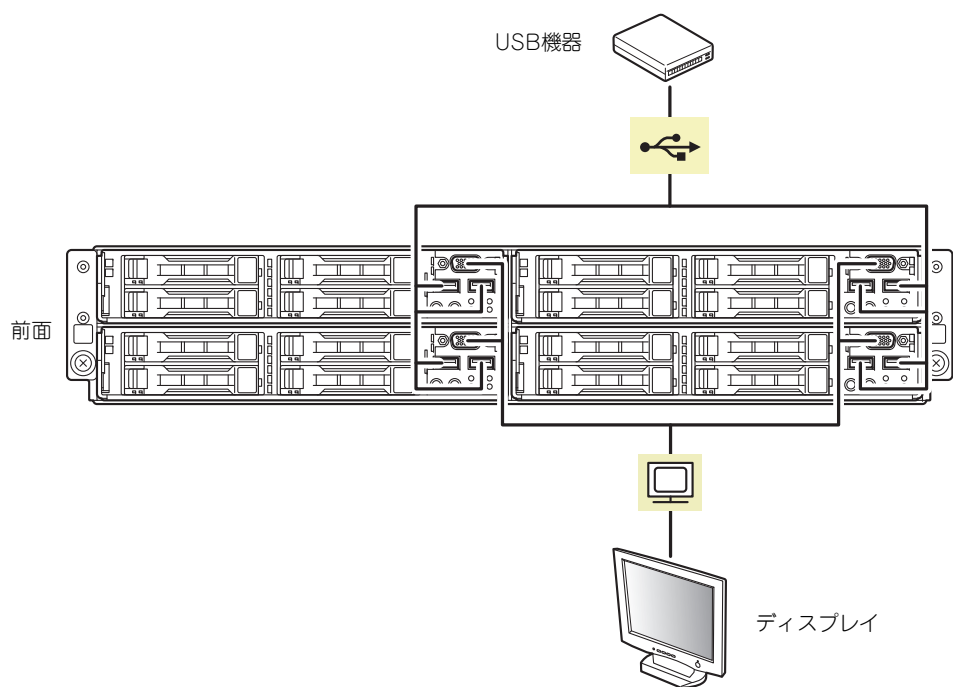


Step 4 ケーブルを接続する

ケーブルを本体に接続します。



「ユーザーズガイド」の「設置と接続」を参照してください。



Step 5 電源をONにする／OSをセットアップする

次の手順に従って、本機の電源をONにします。

- ① ディスプレイの電源をONにします。初期設定時は、ディスプレイ、キーボード、マウス以外の周辺機器は取り外しておきます。

- ② STATUSランプ1が緑色、STATUSランプ2がアンバー色に点灯しているときは、これらが消灯するまで待ちます。

- ③ POWERスイッチを押します。
ディスプレイに「NEC」ロゴが表示されます。

- 重要

電源ON後、ディスプレイにエラーメッセージが表示されたり、ピープ音が何度も鳴ったりしたときは、メッセージまたはピープ音の鳴り方を保守サービス会社に連絡してください。

- ④ 購入時の状態に応じて、以下のいずれかの操作をします。
OSがブリインストールされている場合：
そのまま何も操作をせずに待ちます。しばらくするとOSが起動します。手順⑩へ進んでください。
OSがブリインストールされていない場合：
画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F2>キーを押します(メッセージはハードウェア構成により変わることがあります)。

Press <F2> SETUP, <F3> Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network

しばらくすると、BIOSセットアップユーティリティーが起動します。手順⑤へ進んでください。

- ⑤ インストールしようとするOSに合わせ、BIOSの以下の設定を変更します。

	X2APIC ^{*1}	Boot Mode ^{*2}
Windows Server 2012 R2	Enabled	UEFI
Windows Server 2012	Enabled	UEFI
Windows Server 2008 R2	Disabled	Legacy
VMware ESXi 5	Disabled	Legacy

*1 AdvancedメニューのProcessor Configurationを選択します。

*2 Bootメニューを選択します。

変更後、<F4>キーを押し、[Yes]を選択して設定を保存します。
ユーティリティーが終了すると、自動的に再起動します。

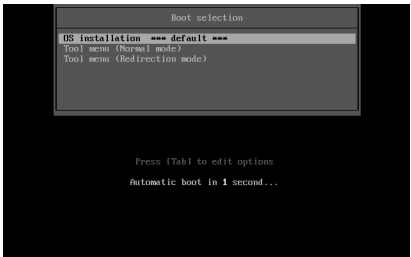
- ⑥ 画面下に次のメッセージが表示されているとき、<F3>キーを押します。

Press <F2> SETUP, <F3> Internal Flash Memory, <F4> ROM Utility, <F12> Network

- ヒント

<F3>キーを押す代わりに、添付のEXPRESSBUILDER DVDを本機にセットしてもEXPRESSBUILDERを起動させることができます。

しばらくすると、EXPRESSBUILDERが起動します。



- ⑦ ブートメニューから、「OS installation」を選択します。

- ⑧ 言語選択のメニューから「日本語」を選択します。



- ⑨ ホームメニューの「セットアップ」を選択します。

- ⑩ 以降、インストレーションガイドに従って、OSのセットアップを進めます。
Windowsをセットアップするときは、「インストレーションガイド(Windows編)」を参照してください。

- ヒント

インストレーションガイドは、ユーザーズガイドと同様にEXPRESSBUILDERに格納されています。

Windows サービスパックについて

本機へサービスパックを適用するときは、「インストレーションガイド(Windows編)」に記載の「サービスパックの対応」を参照してください。

Step 6 バンドルソフトウェアのインストール

本機には、次のようなソフトウェアがバンドルされています。
必要に応じて、これらのソフトウェアをインストールしてください。

- ヒント

「管理PC」は、一般的なクライアントコンピュータを使って構築することができます。(本機で代替することも可能です)

名 称	インストール先	概 要	対応OS	
			Windows	Linux
ESMPRO/ServerAgent Service	本機	本機の状態を監視することができます	○	—
ESMPRO/ServerAgent Extension	本機	本機をリモート管理できます	○	—
エクспレス通報サービス	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます	○	—
エクспレス通報サービス (HTTPS)	本機	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます。	○	—
ExpressUpdate Agent	本機	本機のファームウェア、ソフトウェアなどのバージョン管理と更新ができます	○	—
Universal RAID Utility(URU)	本機	RAIDコントローラの管理、監視ができます	○	—
装置情報収集ユーティリティ	本機	保守用の各種情報を採取することができます	○	—
Server Configuration Utility	本機	BMCを設定することができます	○	—
ESMPRO/ServerManager	管理PC	ESMPRO/ServerAgentServiceなどと連携し、本機を管理することができます	○	○
エクспレス通報サービス (MG)	管理PC	本機が故障したときの情報を保守センターへ通報することができます。	○	—

Windows版のバンドルソフトウェアは、オートランメニューを使ってインストールできます。

- ヒント

詳細な手順およびLinuxのバンドルソフトウェアについては、オートランメニューから参照できる各種ドキュメントを参照してください。

次の手順に従ってください。

- ① インストール先が「本機」となっているものをインストールするときは、本機にインストールされたWindowsを起動します。「管理PC」のときは、任意のPCにインストールされたWindowsを起動します。

- ② Administrator権限のあるユーザーアカウントでログオンします。

- ③ EXPRESSBUILDERをセットします。
オートラン機能が働き、次のようなメニューが起動します。



- ④ メニューの「統合インストール」または「各種アプリケーション」をクリックします。

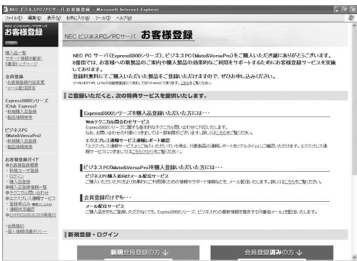
- ⑤ インストールしたいバンドルソフトウェアを選択し、クリックします。

- ⑥ 画面の指示に従ってインストールを進めてください。

Step 7 お客様登録をする

弊社では、製品ご購入のお客様に「お客様登録」をお勧めしております。次のWebサイトからご購入品の登録をしていただくと、お問い合わせサービスなどを受けることができます。

http://club.express.nec.co.jp



以上で、Express5800シリーズのセットアップは完了です。

トラブルが起きたときは

「メンテナンスガイド」には、トラブルシューティング、障害情報の採取方法、保守サービス会社の一覧などが記載されています。こちらを参照してトラブルを解決してください。
「メンテナンスガイド」は、「ユーザーズガイド」とともにEXPRESSBUILDERへ格納されています。

Express5800シリーズに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800 (代表)

受付時間／9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝祭日を除く）

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。MicrosoftおよびWindows、Windows Server、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における商標または登録商標です。Red Hat、Red Hat Enterprise Linuxは、米国Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2014
NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。